

2021事業年度

一般財団法人宇部市文化創造財団

事業報告書

2022年6月

I 事業総括

2020年は新型コロナウイルスに明け暮れた。感染拡大防止の観点から、2度の休館を余儀なくされ、数多くのコンサート・事業が中止または延期に追い込まれた。

このような状況下、2021年度、宇部市文化創造財団（以下、「財団」という。）は8年目を迎え、新型コロナウイルスの終息が明確に見えない中、改めて文化・芸術が持つ「癒しの力」が、人々の心に今こそ必要であると再確認できた1年であった。

宇部市渡辺翁記念会館（以下、「記念会館」という。）及び宇部市文化会館（以下、「文化会館」という。）の指定管理者として引き続き、市民の方々に文化・芸術の持つ「人間が人間らしく生きるための糧、生きる力、生きる喜び」という本来的価値をいかに享受していただくかを念頭におきながら、两会館の新型コロナウイルス感染症対策を含めた管理運営と文化事業の推進に努めた。

宇部市からの委託事業は、事業の見直しに伴う廃止等があったものの、「人材育成・創造事業」は次代を担う子ども達にとって心を育む事業であることを鑑み、文化庁等外部資金の資金調達を行い(4件獲得)鑑賞機会・体験機会の創出を行うことができた。

次代を担う子ども達を対象に実施している「子ども文化夢教室」（小学生対象）事業においては、多くの子ども達が日本舞踊、ダンス、コミュニケーション・ワークショップ等の表現活動の中で創造力や創造力を育み自己開放し、友達との関わりのなかで自己肯定感を体感し、コロナ禍で失った心のつながりを回復できるよう事業を推進した。

その他、2021事業年度においては、コロナ禍により従来の事業を拡充することが出来ない面はあったが、これまでの指定管理者としての実績と経験を踏まえ、新たな視点・利用者の視点に立ち、また、市制施行100周年の先も見据えた計画、取組を行っていけるよう、事業に取り組んだ。以下に報告する。

II 事業概要

定款第4条に掲げる6事業について、具体的に以下のとおり実施した。

1 文化行事開催事業

2021事業年度は、引き続き宇部市内の文化団体との連携、テレビ局との事業の協力開催を行うことで、市民が多様な文化に触れる機会の創出を心がけた。

事業選定においては、引き続き新たな鑑賞者開発につながるるとともに、過去の来場者をリピーターとして育てていくことのできる事業を選定し実施した。

(1) ステージ事業

●自主文化事業【ステージ事業】

No.	実施日	事業名/会場/入場者数等	事業概要
1	2021年 9/26 (日)	【主催：テレビ山口(株)】*共催事業 間寛平芸能生活50周年+1記念ツアー いくつになってもあまえんぼう /記念会館/1回目866人(1334席設定) *感染対策座席設定(あ列空席)あり /2回目609人(1334席設定) *感染対策座席設定(あ列空席)あり	芸能生活50周年を迎えたよしもと新喜劇でお馴染みの間寛平。新型コロナウイルス感染拡大の影響で開催できなかった全国ツアーを「50周年+1」として暗い話題が多い中、あらゆる困難に立ち向かい克服してきた間寛平を座長に繰り広げる新喜劇をお楽しみいただくことで、笑いという経験価値を会場で共有し、ウィズコロナ時代を心豊かに生活することを目的に開催。
2	2021年 10/17 (日)	【主催：宇部好楽協会】*共催事業 西川悟平トーク&ピアノコンサート /記念会館/212人(892席設定) *一部感染対策座席設定あり	ジストニアという難病と診断されながらも、懸命なりハビリの末、7本指で再起を果たした奇跡のピアニスト西川悟平の公演。
3	2021年 10/30 (土)	【主催：MAGIC OF YAMAGUCHI】*共催事業 マジックショー・ミラージュ /記念会館/380人(977席設定) *ファンドレイジングによる 子供・保護者招待あり *一部見切れ座席・感染対策座席設定あり	宇部市制施行100周年記念事業として、宇部市ふるさと大使の高重翔率いる世界トップレベルの実力を持つマジシャンによる本格的なマジックショー。
4	2021年 11/24 (水)	【主催：(公社)日本芸能実演家団体協議会、シンフォニア岩国 指定管理者サントリーパブリシティサービスグループ】*共催事業 国内オーケストラトッププレイヤーによる音楽の祭典ヴィヴァルディ「四季」 /記念会館/187人(657席設定)	国内オーケストラのトップクラスの演奏家が集結し山口県内各地を巡り、演奏会を開催。文化庁「アートキャラバン事業」。
5	2021年 12/7 (火)	「交響曲UBE完成披露 メモリアルコンサート」 /記念会館/319人 *文化庁「文化芸術振興費補助金事業」	宇部市制施行100周年記念事業として、FMきららを中心に広がった「宇部の交響曲を作ろう！」という活動の中で生まれた「交響曲UBE」の初披露となる演奏会。
6	2022年 3/13 (日)	【主催：山口放送(株)】*共催事業 六代目神田伯山独演会 /記念会館/765人(818席設定・1階席)	2020年2月11日を以って、真打に昇進するとともに講談の大名跡を襲名した六代目神田伯山の独演会。敷居の高かった講談を世に広めたと言っても過言でない彼の世界を体感することにより、良質の芸能鑑賞の機会と新たな感動の機会の創出を図ることを目的に開催。

●市受託事業【ステージ事業】

No	実施日	事業名／事業概要／会場／参加者等／入場者数等
1	— 2021年 11/14(日)	「第30回 全国小・中学生箏曲コンクール in 宇部」 ／新型コロナウイルス感染症拡大のため、全国から小・中学生の集結するコンクールについては中止し、本コンクールの灯を消すことなく、次年度へつなぐ意識啓発と邦楽に対する次世代育成と鑑賞者育成につながることを目的に「宇部市文芸大会」の中で演奏会を開催した。 箏曲宮城会谷口社中 谷口奈津江 山縣和香 石田香乃 三井希乃佳 三戸良子 松本佳瑞美 和田由喜世 大藤留美子 米原美佐子 泉京子 水田眞里子 長井愛果 磯村裕美 白石志保 ／文化ホール／110人
2	— 8/7(土) 12/5(日) 12/7(火) 12/26(日)	「宇部市『芸術祭』【舞台部門】」 ＊新型コロナウイルス感染症拡大防止のため次の部門は中止した。 文連フェスティバル、市民音楽祭（オーケストラ部門） 邦楽演奏会、演劇（芸術座）（若者座） ◆合唱部門 Presents 「ヨーデル・チロリアンコンサート」 ／多世代ふれあいセンター／出演・主催者 13人／71人 ◆宇部市民音楽祭／文化会館／出演・主催者 80人／228人 ◆交響曲UBE 完成披露メモリアルコンサート／出演・主催者 70人／319人 ＊文化庁「令和2年度文化芸術振興費補助金～ARTS for the future!」 （コロナ禍を乗り越えるための文化芸術活動の充実支援事業）を活用。 ◆「第九『歓喜の歌』でHAPPY END 2021 in 渡辺翁記念会館」 松下京介（Cond.） 松岡真絵（Sop.）小野朋子（Mez.）藤田卓也（Ten.）新造太郎（Bar.） 第九「歓喜の歌」でHAPPY END 2021（Cho.） 宇部市民オーケストラ（演奏） ／2年ぶりの宇部市民オーケストラ管弦楽（48人）の演奏により、ソリスト4人のステージ（第1部）、ベートーヴェン作曲交響曲第9番「歓喜の歌」を合唱団36人とともに合唱した。 ／記念会館／出演者 89人 来場者 397人

(2) 展示事業

●自主文化事業【展示事業】

No.	実施日	事業名／事業概要／会場／入場者数等
1	— — 2021年 11/26(金)～28(日)	【コラボレーション芸術祭】 50年以上続く芸術祭の展示事業と、財団の企画する展示事業がコラボレーションすることにより、新たな発見と感動を見つけ出せる展示事業。 ①芸術祭絵画彫刻展コラボ企画展示 藤瀬秀明（2020年度宇部市長賞受賞者）特別展の開催検討するもコロナ禍により調整がすすまず今年度開催できず。 ②芸術祭写真展コラボ企画展示 小倉謙一郎（2020年度宇部市長賞受賞者）特別展の開催検討するもコロナ禍により調整がすすまず今年度開催できず。 ③芸術祭俳画展コラボ企画展示 藪本積穂展「積穂俳画歳時記」／文化会館／作品数 90点／150人

No.	実施日	事業名／事業概要／会場／入場者数等
2	2021年 ①9/17(金) ②9/18(土) ③9/19(日)	「宇部市美術展覧会～音楽とともに～」 宇部市芸術祭の新しい取組である「宇部市美術展覧会」において、渡辺翁記念会館のロビーを使い、展示と音楽を楽しんでいただいたコンサート。記念会館ロビーという特別な場所での芸術鑑賞と音楽の融合を体感することで、記念会館の新たな魅力を発信した。 *文化庁「令和2年度文化芸術振興費補助金～ARTS for the future!」(コロナ禍を乗り越えるための文化芸術活動の充実支援事業)を活用。 /記念会館1階ロビー/45人/Live配信利用者10人 ①ヴァイオリン&ヴィオラ 上野美科(ヴァイオリン・ヴィオラ) ②サクソホンカルテット 甲斐尚美(サクソホン) Ototumugi ③ヴァイオリン&チェロ&琴 安永めぐみ(ヴァイオリン) 藤見清加(チェロ) 谷口奈津江(琴)

●市受託事業【展示・文芸事業】

No	実施日	事業名／会場／内容等／入場者数
1	9/14(火) 9/17(金)～20(月祝) 9/17(金)～19(日) 10/1(金)～3(日) 10/16(土)・17(日) 10/22(金)・23(土) 11/12(金)～14(日) 11/19(金)～21(日) 11/26(金)～28(日) 11/26(金)～28(日)	「宇部市『芸術祭』【展示部門】 *新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「木彫家額展」中止した。 ◆宇部市美術展覧会／文化会館 【審査会(非公開)】 審査員 中野良寿(山口大学教育学部教授) 倉田研治(山口県立大学国際文化学部准教授) *平面部門・立体部門・その他の部門で募集し審査を行った。(新規) 【本展】出品者185人220点 *デルタ株感染拡大防止集中対策期間のため一般公開なし。 宇部市美術展覧会のホームページ上での公開。 入賞者の表彰式は「宇部市文芸大会」の席上で開催した。 ◆宇部市美術展覧会～音楽と共に～特別展／記念会館1階ロビー／60人 1日目 上野美科 2日目 甲斐尚美&Ototumugi 3日目 安永めぐみ 藤見清加 谷口奈津江 *文化庁「令和2年度文化芸術振興費補助金～ARTS for the future!」(コロナ禍を乗り越えるための文化芸術活動の充実支援事業)を活用。 *演奏会と美術展示のコラボ企画。映像配信(有料)も実施。 ◆手芸・工芸・染色展／文化会館／出品者200人500作品／1,000人 ◆華道展／文化会館／出品者83人83作品／933人 ◆ばら展／ときわ湖水ホール／出品者10人100作品／100人 ◆ラン展／文化会館／出品者11人75作品／286人 ◆東洋蘭展／ときわ湖水ホール／出品者6人80作品／238人 ◆陶芸展／文化会館／出品者80人300作品／448人 ◆俳画特別展「藪本積穂俳画展～積穂俳画と宇部～」 ／文化会館／作品数90点／150人

No	実施日	事業名／会場／出品者数等／入場者数
	11/14 (日)	<p>「宇部市『芸術祭』【文芸部門】</p> <p>これまで別日に開催していた「短歌大会」「俳句の集い」を「宇部市文芸大会」として午前中に短歌、午後に俳句の大会として開催。詩の入賞作品については、箏の演奏とのコラボで朗読。最後に入賞作品の表彰を行った。また、「全国小・中学生箏曲コンクール」の中止に伴い、次回コンクールへの意識啓発のため、邦楽演奏会を開催した。</p> <p>*ときわ公園・山口宇部空港・文化会館に投句箱を設置し「宇部市制100周年」をテーマに俳句を募集。</p> <p>◆宇部市文芸大会／文化ホール／出品者 399 人 752 作品／150 人</p>
	12/9(木)～12 (日)	<p>◆優良文芸作品展／文化会館／作品数 49 点 (詩・短歌・俳句) /250 人</p> <p>*大型パネルで展示。</p>

2 文化活動支援及び人材育成事業

「若手音楽家活動支援」(宇部ジュニア・アンサンブル及び中学校・高等学校の吹奏楽)として、これからの宇部市の文化芸術を担っていく人材育成を行った。

本事業年度においても「市民文化活動助成事業」を実施し、各団体へ事業助成を行った。

市の受託事業「子ども伝統文化わくわく体験学校」「子ども文化夢教室」を実施する中で、講師と受講者、学校側とのコーディネートを行い、次代を担う子どもたちが文化芸術を身近に感じ、触れる機会を創出した。

宇部の新しいアートコミュニティを創造する「うーばー・プロジェクト」はアートによるまちづくりとして、掘って・見つけて・かたちにするプレイヤー育成事業を実施した。

(1) 活動支援事業

●【文化事業協力・広域連携事業】

No	実施日	事業名／支援等	連携概要
1	通年	<p>若手音楽家育成 事業支援</p> <p>①厚狭地区吹奏楽連盟 100,000 円 「厚狭地区吹奏楽」</p> <p>②宇部市民オーケストラ後援会 100,000 円 「宇部ジュニア・アンサンブル」</p>	<p>市内小・中学生吹奏楽の大会を行っている厚狭地区吹奏楽連盟の「厚狭地区吹奏楽」事業と、弦楽器のジュニアの育成を実施している宇部市民オーケストラ後援会の「宇部ジュニア・アンサンブル」事業へ活動助成した。</p>

●【市民文化活動支援事業】

No	事業概要
1	<p>「市民文化活動助成事業」 記念会館及び文化会館を主として、市内で開催される文化事業で、財団が定める要件を満たす事業を対象に、当該事業を実施する団体に対し、助成金の交付やチケット販売・広報の支援を行った。</p> <p>▶募集説明会…コロナ禍のため申請予定団体へ個別説明を実施。 ▶募集期間…2021年4/15(木)～5/15(土) ▶選考会…コロナ禍のため書面審査を実施 2021年5月 申請団体7団体/採択団体7団体/3団体申請取り下げ</p> <p>①ソレイユトリオ「ソレイユトリオコンサート音舞台音楽とお話で聴く vol.5 竹取物語～昔の歌によせて～」2021年4/25(日)実施/40,000円 ②「能楽群舞」宇部華友会『「能楽群舞」周知啓発事業』2021年11/20(土)実施/40,000円 ③宇部吹奏楽団 「宇部吹奏楽団結成47周年第44回定期演奏会 2022年3/21(月祝)実施/40,000円 ④宇部市民オーケストラ 「宇部市民オーケストラ第23回定期演奏会」2022年3/27(日)実施/40,000円 ◆室内楽の泉(50,000円)「クラシック・サロン《ひすとりあ音楽塾》」 ⇒ 文化庁補助金採択のため助成金採択取り下げ ◆宇部三曲連盟(50,000円)「宇部三曲連盟第50回邦楽演奏会」 ⇒ コロナ禍の為事業中止。採択取り下げ ◆宇部音楽鑑賞協会(40,000円)「津軽三味線『ルナーレ』コンサート」 ⇒ 文化庁補助金採択のため、当財団助成金採択取り下げ</p>

(2) 人材育成事業

①文化活動者等市民に対して

●【人材育成・創造事業】

No	実施日	事業名/会場/入場者数等
1	2022年 2/11 (金祝)	<p>【次世代育成】鑑賞・子ども向け *文化庁「令和2年度文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等の子供鑑賞支援体験)」 「東京バレエ団『ドン・キホーテ』」 /宇部市制100周年を記念する特別大型事業。ダンス活動者の意欲の向上とレベルアップを期待することができる。コロナ禍において、制限される疲弊した日常をおくる市民に、上質な文化芸術を届けることで「新たな日常」ウィズコロナ時代を心豊かに過ごしていくことを目的に開催した公演。 /記念会館/817人(1353席設定)(18歳以下の子供無料招待を実施)</p>
2	2021年 8/29(日)	<p>【国際交流イベント実施事業】 「情熱のタンゴトリアングロ ダンス&コンサート」 /タンゴの革命児、アストル・ピアソラの生誕100年を迎え、彼の代表曲「リベルタンゴ」をはじめ、究極のタンゴをバンドネオン奏者として第一線で活躍する啼鵬(ていほう)が実力派メンバーと聴かせる公演。 /記念会館/257人 *一部感染対策座席設定(1席飛ばし)あり *2020年8/23(日)予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため今年度へ延期。</p>

No	実施日	事業名／会場／入場者数等
3	2022年 ①2/12(土) ②3/2(水)	<p>【次世代育成】古典芸能 「新川寄席」①柳家喬太郎独演会 ②春風亭一之輔独演会 大衆芸能ではあるものの、文化に触れるきっかけとなりやすい伝統的な話芸であり、根強いファンの多い「落語」の公演。 ／①柳家喬太郎独演会／文化会館／397人 ／②春風亭一之輔独演会／文化会館／258人</p>
4	2022年 3/12(土) ～ 3/21(月祝)	<p>【ワークショップ】 ①コミュニケーション・ダンスに重点をおいたワークショップ 2018年度～20年度「アートマネージャー養成講座『コミュニケーションワークショップ初級・中級・上級編』」修了者がリーダー・サブリーダーになり、100周年記念事業「君といた夏～はじめの一步」の参加者の活動を実際にフォローし現場体験を重ねた。 講師：黒田百合(Ten Seeds 代表) 日時：2022年3/12(土) 13(日) 19(土) 20(日) 21(月祝) / 8人 ＊コロナ禍のため、新規参加者の募集は行わなかった。</p> <p>②音楽に重点をおいたワークショップ アーティスト・イン・レジデンス連携事業として、作曲家上田亨氏の作曲された曲目「君といた夏」「真夏の冒険」のうたわたし、歌唱指導をあおぐ。また、子ども達が「君といた夏～はじめの一步～」の表現活動を行っていく中で、表現に上田氏が曲をつけ、またその曲を感じ取り子ども達が表現を行っていく相乗効果で作品をつくりあげた。 講師：上田 亨(作曲家) 日時：2022年3/13(日) 19(土) 20(日) 21(月祝) / 22人 ＊宇部市内の小学校3～6年生を対象にチラシを配布し参加者を募った。募集期間が短かったことと、コロナ禍を考えてか、応募参加者は想定より少なかったが、参加した子ども達にとっては、プロのスタッフとともに活動した経験価値はとてたかいものとなった。</p>
5	2021年 6/20(日)	<p>【宇部市アートパフォーマーバンク Presents フィジカルディスタンス「思いやりの時間～心はすぐそばに～」】 (旧「心とアートのバリアフリー事業」) 「神田京子独演会」 ／新型コロナウイルス感染症という未曾有の事態への不安を文化芸術で癒すことを目的とした公演。古典芸能の講談という特別感のある鑑賞の機会の創出と経験価値を高めることで、古典芸能への親しみやすさへもつながる山口県在住講談師神田京子の独演会を実施した。 ／文化ホール／148人 ＊感染対策座席設定(1席とばし)あり</p>
6	通年	<p>会館ICT化連携事業 ／2020年度までに導入した、チケット販売管理システムや館内wi-fi等を引き続き運用するとともに、2021年度に導入完了した貸館予約を行うためのWeb申請システム、Google ストリートビューの継続運用を実施。</p>

●市受託事業【普及・育成事業】

No	実施時期	事業名／実施団体／会場／参加者数／内容
1		<p>「子ども文化夢教室」 ／指導者を招聘し、市内 12 小学校において教室を開催した。</p> <p>【文化／表現活動】日本舞踊 東岐波小学校 4 年生 101 人 講師：花柳流津由次会 花柳寛津由次 内容：日本舞踊の一場面を鑑賞。その後、踊りの所作（動作）を習い、自身の身体を用いてグループ毎に悲喜を表現する。また、宇部に伝わる「南蛮音頭」の由来を聞き、日本舞踊家から踊りを教わることで、西洋の踊りとは違う日本古来の身体表現を体感する。</p> <p>【文化／西洋音楽】声楽・ピアノ 見初小学校 5・6 年生 33 人 講師：[声 楽]モチェオ久美（ブラヴーラ山口 代表） [ピアノ]山根浩志（ピアニスト） 内容：声楽の独唱（オペラ、オペレッタ）を鑑賞。ピアノが奏でる様々な音で情景を想像する。また、プロの演奏家による上質な音楽を鑑賞することにより感受性を高め、新たな音の楽しさを知り体験を深める。</p> <p>【文化／表現活動】ダンス 鵜ノ島小学校 3・4 年生 52 人 上宇部小学校 3 年生 91 人 小羽山小学校 4 年生 50 人 黒石小学校 4 年生 116 人 講師：AMZ（アムズ）モダンダンス 磯田智沙恵 内容：ダンスについてのお話を聞くとともに、様々なダンスのステップをダンサーから教わる。教わったステップを組み合わせて音楽に合わせて踊る。またグループ毎にダンスの一部を創作し、発表するなど普段とは違う身体表現を楽しむ。</p> <p>【文化／表現活動】コミュニケーションワークショップ 岬小学校 3・4 年生 60 人 小野小学校 1～6 年生 18 人 常盤小学校 4 年生 72 人 厚南小学校 5 年生 108 人 神原小学校 5 年生 58 人 船木小学校 3・4 年生 43 人 講師：Ten seeds（テンシーズ） 黒田百合 磯田智沙恵 原田多恵子 加藤景子 宮崎萌美 木下夢 後藤宜孝 内容：演劇の現場で使われるゲームを楽しむことで、アイコンタクトや相手の言葉や動きを受け入れ、自己有用感や自己肯定感を育むとともに、豊かなコミュニケーション能力を高めていく。</p>
	10/22(金)	
	10/25 (月)	
	10/29 (金)	
	11/5 (金)	
	11/26 (金)	
	2022年1/18(火)	
	10/19(火)	
	11/2(火)	
	11/19 (金)	
	11/22 (月)	
	12/3 (金)	
	12/7 (火)	

No	事業名／事業概要／日時／会場／参加者数／内容
2	<p>宇部アートコミュニケーター事業 ／市民の創造的な活動を支援し、誰もが気楽に文化に触れられる機会を創出 する人材を養成する講座を実施。／俵田翁記念体育館 ／2021年度アートコミュニケーター（1期・2期 計44人） 【1期生】 33人 男性12人 女性21人 市内26人 下関1人 山口3人 山陽小野田3人 10代8人 30代6人 40代4人 50代9人 60代5人 70代1人 【2期生】 11人 男性5人 女性6人 市内7人 山陽小野田1人 山口3人 10代2人 20代4人 30代4人 50代1人</p> <p>／実施講座等 7/ 4（日）シンポジウム（現地/オンライン）登壇者3人 出演うーばー6人 参加者：現地37人 ライブ配信視聴20人 計57人 8/29（日）オリエンテーション（現地/オンライン）講師1人 うーばー29人 計30人 9/ 5（日）基礎講座1回（現地/オンライン） 講師1人 うーばー21人 計22人 9/19（日）基礎講座2回（オンライン） 講師1人 うーばー19人 計20人 10/ 3（日）基礎講座3回（現地/オンライン） 講師1人 うーばー16人 計17人 10/17（日）基礎講座4回（現地） 講師1人 うーばー19人 計20人 11/21（日）実践講座11月（現地） 講師1人 うーばー22人 計23人 12/19（日）実践講座12月（現地） 講師1人 うーばー15人 計16人</p> <p>／レクチャー・実施企画等 全体情報共有ツールレクチャー 4/29（木祝） ときわ公園UBE ビエンナーレライブラリー企画 ①2021年3/26（金）～6/7（月）②7/14（水）～9/27（月） 実践活動各企画 ①7/26（月）～12/30（木）②2022年1/4（火）～3/31（木） ③ 6/1（火）～2022年3/31（木） 山口ゆめ回廊博覧会連携プロジェクト ①レクチャー2回、準備・ワークショップ参加6月～/フィナーレ2022年1/16（日） ②レクチャー1回、当日11/7（日） 全体ラボ 2022年1/30（日） 集古館ワークショップ企画 ラボ 準備 2022年4/3（日）（予定） 各実践活動企画ラボ（対面/zoom） 勉強会 外部イベント企画参加 全国アートコミュニティ各オープンレクチャー受講 フォーラム参加・視察</p>

No	事業名／事業概要／会場／日時／参加者数／内容
3	<p>宇部市民（子ども）ミュージカル「君といた夏〜うべ〜はじめの一步」 〜いま踏みしめる一步はだれかの一步ではなく 私だけの一步〜</p> <p>(1) 参加者（公募対象：宇部市内の小学生 3年生～6年生）17人 出演者 AMZモダンダンス 5人 音楽 上田亨 語り 瀬戸口郁（文学座） 構成・演出 黒田百合 美術 岡田志乃</p> <p>(2) 宇部市文化会館（研修ホール・文化ホール）</p> <p>①3/12（土）10:00～12:00 ・コミュニケーション・ワークショップ〔講師 黒田百合〕 「お互いの魅力を再発見！」 「みんなの違いが個性となって光り出す！」</p> <p>12:00～13:00 ・作文テーマ「わたし・ぼくの大切なもの」 「10年後のわたし・ぼく」</p> <p>13:00～15:00 ・ワークショップで仲間づくり 「は」「じ」「め」「の」「いっ」「ぼ」でイメージづくり 「は」春の4コマ（全グループ） 「じ」チーム「じゅう時間の迷子」 「め」チーム「めだかの迷路～」 「の」チーム「のんきなのならねこ」 「いっ」チーム「いっしょうけんめい生きるホテルの一生」 「ぼ」ぼ～ん 全員で大縄跳び（イメージ）を飛ぶ ・みんなで考えた表現を発表してみよう</p> <p>②3/13（日）Aチーム10:00～11:30・各グループでの表現活動をブラッシュアップ ストーリーの確定、セリフ決め、動きの工夫等 〔講師 黒田百合〕</p> <p>11:30～12:00・うたわたし「君といた夏」〔講師 上田亨〕</p> <p>Bチーム13:00～14:30・表現活動をブラッシュアップ〔講師 黒田百合〕 ストーリーの確定、セリフ決め、動きの工夫等 ・「真夏の冒険」振り付け〔講師 磯田智沙恵〕</p> <p>14:30～15:00 ・うたわたし「君といた夏」「真夏の冒険」 〔講師 上田亨〕 ・みんなで考えた表現を発表してみよう</p> <p>③3/19（土）9:30～12:00 「はじめの一步」「だるまさんがころんだ」 「ウォーキング」「春の4コマ」 「じ」チーム 「め」チーム 「の」チーム 稽古</p> <p>12:30～13:45 作文発表のステージ動き確認 12:45～13:00 「真夏の冒険」歌&ダンス稽古 13:00～13:30 「いっ」チーム 稽古 13:30～14:00 作文の音読&動き 稽古 14:00～14:15 「ぼ～ん」大縄跳び（イメージ）を飛ぶ 14:15～14:45 群読 位置決めと稽古 14:45～15:00 「君といた夏」稽古 朗読&動き&歌</p> <p>④3/20（日）9:30～15:30 AM ストレッチ・ワークショップ 止め流し（流れ確認） PM ゲネプロ（子どものみ）・ダメ出し ゲネプロ（朗読込み）・ダメ出し</p> <p>⑤3/21（月祝）本番 一般来場者 105人 9:30～ 開場 10:00～11:30 本番 11:30～12:00 出演者・スタッフ・解散会</p>

No	事業名／実施団体／会場／参加者数／内容
4	<p>「宇部市アートパフォーマーバンク」管理運営</p> <p>◆アーティストの紹介・コーディネート</p> <p>◆登録アーティストの活用 FMきさら「アートな時間」において月一回（第3火曜日）に登録アーティストの活動を紹介した。／パーソナリティ：企画グループリーダー 河内</p> <p>第13回 2021年4/20（火）渡邊輝弘〔カーモニカソサエティ〕</p> <p>第14回 2021年5/18（火）上野美科〔ヴァイオリニスト〕</p> <p>第15回 2021年6/15（火）劇団遊覚〔東田和仁・齋藤龍樹〕</p> <p>第16回 2021年7/20（火）濱本美和〔イシイバレエ〕</p> <p>第17回 2021年8/17（火）小林安子〔宇部手工芸会〕</p> <p>第18回 2021年9/21（火）甲斐尚美〔Ototumugi 主宰 サクソフォン奏者〕</p> <p>第19回 2021年10/19（火）西村和幸〔ハンダース ドラム&ヴォーカル〕</p> <p>第20回 2021年11/16（火）Seeds of Joy〔表現活動リーダー〕原田多恵子 加藤景子</p> <p>第21回 2021年12/21（火）コンセール・ド・トロア〔声楽〕三隅洋子・真実・香織</p> <p>第22回 2022年1/18（火）Claire（クレール）〔カルテット〕貞國康子・川手艶子・荒木清子</p> <p>第23回 2022年2/15（火）中村亮太〔尺八奏者〕</p> <p>第24回 2022年3/15（火）厚母至眞子〔Az（アズ）創作舞踊〕</p>

●文化庁「子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業【育成事業】

No	事業名／会場／実施校／日程／参加者数／内容等
1	<p>2020年度まで市受託事業として実施していた「子ども夢・チャレンジ事業～音楽のチカラ～」が見直しにより廃止となったが、財団としては次代を担う子ども達の心の醸成のため、文化庁「令和2年度第3次補正予算事業子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業」を活用し、各中学校へ働きかけ、アーティストのコーディネート、申請書類の作成支援、当日運営の補助等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内各中学校へ事業内容と財団のコーディネートを通知。参加希望校調査及び、各学校から市教育委員会経由で申請。2021年5月 ・「文化施設活用型」の採択決定。2021年7月 <p>公演名「西川悟平ピアノリサイタル」</p> <p>一度はピアニストとしての道をあきらめかけたものの懸命なりハビリで再起を果たされた西川悟平さん。高校生になってスタートしたピアノ。一生懸命に練習するとともに、明確なイメージを抱き、周りの人々に「こうなりたい」という夢やビジョンを語ってきた。ただ、今夢や目標がなくても焦らなくても大丈夫。誠実のご両親、先生方に感謝をし、自分自身にしか出来ない事（西川さんでは自分には出せない音）を見つける大切さをお話しいただき、ピアノ演奏も鑑賞した。</p> <p>会 場：渡辺翁記念会館</p> <p>学校名：開催日時 ①桃山中学校：2021年10/17（日）全学年288人 ②常盤中学校：2022年2/7（月） ③宇部フロンティア大学附属中学校2022年2/8（火） ④黒石中学校：2022年2/8（火）</p> <p>*②③④開催の時期に新型コロナウイルス感染症オミクロン株がまん延し始め、市教育委員会・各中学校と協議の上、開催中止とした。</p>

②財団職員に対して

職員の資質及び専門性の向上を目的に毎年、全国公立文化施設協会や山口県公立文化施設協議会、地域創造等が実施する研修を活用していたが、今年度もコロナ禍のため、一部の研修会はビデオ会議サービス Zoom 等のインターネットを通じた講座にて開催され、職員各自がそれぞれ資質の向上・レベルアップに努め研鑽を積んだ。

職員が担当する自主文化事業のチケットシステムを活用してチケット管理、来場者への接客対応、プロモーターとの連絡調整・交渉能力、指定管理者としての管理方法・運営方法等をOJT（オン・ザ・ジョブ・トレーニング）にて人材育成に努めた。

また、引き続き少人数勤務での万が一の場合を想定し、各職員の危機管理能力を高められるよう避難訓練・防火訓練を年2回実施した。

《研修・会議等一覧》

No	研修名／主催	日時／会場／内容／参加者
1	(公社) 全国 公立文化施設協会	<ul style="list-style-type: none"> ▶2021 年度施設賠償保険（宇部市渡辺翁記念会館・文化会館）継続加入 ▶2021 年度定時総会・研修大会（栃木大会） 2021 年 6/10（木）～11（金）当財団は欠席 ▶全国劇場・音楽堂等職員アートマネジメント研修会オンライン配信 2022 年 2/28（月）まで／山本・河内
2	山口県 公立文化施設協議会	<ul style="list-style-type: none"> ▶加入施設名簿作成（渡辺翁記念会館）（令和 3 年 5 月末現在） ▶令和 3 年度第 1 回定例会 日時：/2021 年 11/18（木）当財団は欠席 内容：令和 2 年度事業報告決算、令和 3 年度事業計画収支予算、 公立文化施設協会情報
3	宇部・山陽小野田 地区企業人権教育 連絡協議会	会場：宇部市文化会館 <ul style="list-style-type: none"> ▶令和 3 年度人権学習セミナー ①7/8（木）「人権について～概論」 講師：人権教育課職員 参加者：山本・河内・森・松谷・正司 ②7/10（土）ビデオフォーラム「ここから歩き始める」 講師：人権教育課職員 参加者：甲斐・内野 ③7/13（火）「障がい者の雇用支援を通じて～ともに働く～」 講師：有限会社リハベルタス興産障がい者雇用コンサルタント田中真美 参加者： 家城 ④7/15（木）「子どもを取り巻くネット社会」 講師：やまぐち総合教育支援センターネットアドバイザー片山昭治 参加者：森島・宮本・中村・田辺・西村・村重・浅田・澤田・岡崎 ⑤7/19（月）「犯罪被害者への理解を深める」 講師：人権擁護委員・山口被害者支援センター直接支援員中谷加代子 参加者：末永・中野 ⑥7/19（月）「多様な性から多様性を考えよう」 講師：県立宇部総合支援学校 教諭 今田真樹 ⑦8/18（水）「配偶者からの暴力のない社会をめざして」 講師：山口県男女共同参画相談センター所長山根由紀 参加者：森 島・稲垣 ▶令和 3 年度第 2 回研修会 2022 年 2/24（木）「働き方改革」 イクボスで成果と笑顔がともにアップ誰もが活躍できる職場活躍させる 上司 講師：NPO 法人ファザーリング・ジャパン理事川島高之 参加者：森島・家城

No	研修名／主催	日時／会場／内容／参加者
4	記念会館・文化会館 消防訓練	火災発生時における被害防止のため、記念会館・文化会館消防計画による総合訓練の実施と、防災教育を行った。 ▶2021年10/19(火)／記念会館・文化会館／全職員 ／地震(震度4)による火災が発生した想定で、非常放送、避難訓練、消防署通報、初期消火等の総合訓練。 終了後、屋内消火栓の取り扱い(防火教育) ▶2022年1/18(火)／記念会館・文化会館／全職員 ／地震(震度5)による火災が発生した想定で、非常放送、避難訓練、消防署通報、初期消火等の総合訓練。
5	職員研修	2021年8/17(火)／宇部市文化会館 講師：山口県視覚障害者団体連合会 宇部市代表委員 西村和幸 テーマ：「見えない世界からのメッセージ」 参加者：森島・河内・森・家城・宮本・稲垣・倉中・中村 甲斐・内野・正司・西村・村重・浅田
6	その他	▶宇部市制施行100周年記念式典 2021年11/1(月)／渡辺翁記念会館／福本理事長 ▶令和3年度宇部フィルムコミッション総会 書面決議 福本理事長 2021年7/12(月)回答

3 意識啓発及び情報発信事業

(1) 意識啓発事業

- 文化と教育との連携や、県内財団や宇部市との連絡調整を密にすることにより、外部への発信と、財団ミッションの達成や事業推進の重要性に対する職員の意識啓発に努めた。

No.	会議等	日時／会場／参加者
1	宇部市青少年問題協議会	第1回／2021年10/14(木)オンライン(Zoom)／山本 第2回／2022年2/17(木)オンライン(Zoom)／山本
2	宇部市文化振興 まちづくり審議会	第1回／2021年6/25(金)市役所／山本 第2回／2022年1/11(火)書面会議／山本

●「財団友の会」

財団友の会の方の利便性を高め、よりチケット購入しやすい環境整備として、一昨年度末に導入した「宇部市文化創造財団チケットサービス」(以下、「チケットサービス」という。)において、インターネットからのチケット購入について、手順等の問い合わせも画面を共有し案内するなど細やかな対応を行った。

また先行予約についても、〔従来の電話受付→来館しての会館窓口販売〕だけでなく、チケットサービスにおいて、ネット上でリアルタイムに残席確認ができ、〔WEB上からの先行予約→会館窓口購入・受取〕、スマートフォンなどで受取ができる電子チケットの普及等、利便性を高めサービス向上に努めた。

● 「財団市民サポーター」

今年度も、コロナ禍のため財団市民サポーターの活動も自粛せざるをえなかった。次年度以降は、こういう時期だからこそ、財団の支援者である市民サポーターの方々に各自で動いていただける広報（イベントのロコミ）に動いていただく等検討し、安心・安全な活動ができ、文化・芸術を通じて自己実現できる環境整備を行っていききたい

各年度 3月末日現在	財団友の会 会員数		財団市民サポーター 登録者数
	個人会員	法人会員	
2021 事業年度	486人【目標数470人】	21団体【目標数48団体】	58人【目標数69人】
2020 事業年度	461人	40団体	55人
2019 事業年度	456人	44団体	53人
30 事業年度	507人	33団体	59人
29 事業年度	428人	44団体	61人
28 事業年度	402人	46団体	56人
27 事業年度	323人	25団体	47人
26 事業年度	167人	14団体	39人
25 事業年度	61人	6団体	31人

(2) 情報発信事業

● プレスリリースの実施等、新聞、無料情報誌等のパブリシティ（無料掲載広告）での情報掲載いただけるよう努めた。

有料広告は、自主文化事業それぞれのターゲットや公演の特色を念頭におきながら、より効果的なチケット販売につながるよう実施した。今後もチケット購入者には情報を得た媒体確認をする等、公演に応じた情報発信ツールの分析を実施していききたい。

● より迅速な情報発信を心がけ、財団ホームページへの情報更新・掲載、フェイスブック、インスタグラム等のSNSの活用を努めた。今年度もコロナ禍のため、鑑賞後の密を避けるため、アンコール曲目や落語の演目等、ロビー掲示していたものは、引き続きSNSを通じて発信した。

● 顧客への広報ツールとして重要な情報誌「イベントガイド」は、今年度も年6回発行を実施し、イベントがない時期においても、文化・芸術の持つ心の癒し力等普段発信できていない財団が文化・芸術を提供していく財団の使命（ミッション）をお届けするなど表紙ページには、読み物的な内容を掲載した。

今後も異なるジャンルの愛好者の鑑賞行動を起こすことができるような紙面記事を心がけ、新規顧客を掘り起こすツールとしての誌面づくりを行っていききたい。また、視覚障害を持った方に、社会福祉法人宇部市社会福祉協議会の協力を得て、「イベントガイド」点字版を作成し、情報を届けられるよう合理的配慮を行った。（チケットや送付用封筒の点字は、職員で行った）

《情報誌「イベントガイド」の発行》

情報紙／発行時期	表紙特集
Vol. 41 6-7月号 ／2021年5月末	「悪魔が発明した楽器」 (タンゴの革命児 アストル・ピアソラと悪魔が発明した楽器「バンドネオン」)
Vol. 42 8-9月号 ／2021年7月末	「明治以来100年ぶりのブーム到来」 (起源は戦国時代の御伽衆「講談」 神田松之丞改メ「六代目神田伯山独演会」)
Vol. 43 10-11月号 ／2021年9月末	「温故知新～故きを温ねて新しきを知る～」 (市制100周年記念行事美術作品と音楽の融合「宇部市美術展覧会～音楽とともに」)
Vol. 44 新年号 ／2021年12月末	「時を刻んでいく～第九演奏会～」 (第1回は指揮者松下京介氏。2007年12月31日カウントダウンコンサート)
Vol. 45 2-3月号 ／2022年1月末	「バレエのお作法～東京バレエ団『ドン・キホーテ』」 (東京バレエ団 秋山瑛 生方隆之介)
Vol. 46 4-5月号 ／2022年3月末	「人と人 人と文化をつなぐ～会場に集い・出逢いの場に～」 (「感動発信」～観る・聴く・出逢う・育む)

4 調査研究及び資料収集事業

(1) 調査研究事業

●外部資金の調達のため、下記助成金等の情報を収集・申請し獲得に至った。今後も文化庁、日本芸術文化振興会、地域創造等の助成金が財団事業で活用できるか等の調査研究を引き続き行いたい。

- ▶独立行政法人日本芸術文化振興会 芸術文化振興基金「令和3年度助成対象活動『地域の文化振興等の活動 地域文化施設公演・展示活動(文化会館公演)』」
対象事業：宇部市制100周年事業「宇部市民(子ども)ミュージカル『君といた夏～うべ～』」
助成額：3,437千円(赤字補填型助成)
*コロナ禍でのオーディション等の実施が不可能となったため、助成金は申請を取り下げ、市委託料で事業は実施。
- ▶文化庁「令和2年度第3次補正予算事業『子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業』」
対象事業：西川悟平ピアノリサイタル
補助金額：4校で約3,900千円(全額補助事業)
*2022年に入ってからのおミクロン株まん延のため桃山中学校以外の3校は中止。
対象校：桃山中学校、常盤中学校、宇部フロンティア大学附属中学校、黒石中学校
*各学校から市教育委員会経由申請のマネジメントを実施)
- ▶文化庁「令和2年度文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等の子供鑑賞支援体験)」
対象事業：宇部市制100周年記念 子供鑑賞体験支援事業「東京バレエ団『ドン・キホーテ』」
補助金額：8,870千円(対象経費の1/2補助事業)
- ▶文化庁「令和2年度第3次補正予算事業『ARTS for the future!』(通称AFF)」
(コロナ禍を乗り越えるための文化芸術活動の充実支援事業)
対象事業：「交響曲うべ披露コンサート」「宇部市美術展覧会～音楽とともに～」
補助金額：8,623千円(全額補助事業)

- 県内・県外の他財団や県内外のプロモーターとの情報交換（新型コロナウイルス感染症の対策や開館状況等）を引き続き行い、自主文化事業の実施や会館の管理運営・貸館業務に活かせるよう調査研究を行った。
- 自主文化事業の際に実施していた鑑賞者アンケートは、コロナ禍のためWEBからのアンケートを実施し、鑑賞者・参加者の声に耳を傾けている。潜在的なニーズや公演の内容に対する意見等を、事業評価シートの作成に活かしているが、紙ベースのアンケートに比べて回答率が低いのが現状である。WEBアンケートを普及させ、回収率あげていくかが今後の課題である。
アンケートは取るだけではなく、その内容を活用していくことに意味があるため、前年度との対比、定量目標、定性目標を定めて事業評価シートに反映させ次年度以降の事業計画に活かすとともに、いくことに努め、広報宣伝、鑑賞者開発に努めていきたい。

(2) 資料収集事業

- 山口県公立文化施設協議会の定例会が一部中止になったため、電話等での情報交換や情報収集に継続的に努めた。公立文化施設協議会のアートマネジメント研修会もZoom開催のため積極的に参加し、遠方にもかかわらずとも最新の文化情報や全国の公立文化施設の動向を得るよう努めた。
文化庁においても新しい助成金情報など、ホームページ等で発信、Zoomでの説明会を実施しており、国の政策・法制度等の情報を余すことなく収集した。
- コロナ禍における自主文化事業の実施は、設定席数も100%で実施する事業も徐々に増やしていったが、コロナ禍前ほどの集客に達する事業が半減、また事業によってはチケット代金の返金対応する公演もあったため、収支予算へのダメージも大きかった。プロモーターやアーティストからの情報収集を行い、公演ジャンルにおける全国的な設定席の実情やチケット代金の返金の現状の情報収集に努めた。
- 市内文化団体との共催事業を実施することで、近隣市団体の公演と連携実施（旅費の折半など）の可能性を探り、友好的な情報の取得に努めた。

5 施設管理運営事業

- ① 第2期指定管理期間の3年目である2021年度も、前期に引き続いて会館利用者に対しての公平・平等な対応はもちろん、ヒアリングにより利用者の要望を把握して、より適切なサービスや案を提供することを職員に意識付けし、実施に努めた。
マナー研修は定期的実施し、会館利用者の質問にも的を外さず、適格な回答ができるよう研鑽をつんだ。
- ② 高齢者や障がい者にもより安全で快適に利用できるような環境（段差標示を明確にし、ケガの軽減等）サービス（文化会館の手すりの設置や館内の点字誘導等）の提供に努めた。

- ③ 新型コロナウイルス感染症対策として、来館者の手指消毒にはアルコールハンドスプレー（エタノール75%配合）を設置し、利用者・来館者には検温を実施した。また、接触頻度の高い机・椅子等は抗ウイルスコーティングを行い、安心・安全を担保した。
- ④ 新型コロナウイルス感染症対策の影響により臨時休館となった期間には、通常運営中には実施が難しい館内備品の一齐点検、修繕箇所のチェック行う事で、運営再開時に利用者がより良い環境で利用できるような準備を進めた。
- ⑤ 非接触型の検温器を9台常備し、会館利用者には無料で貸し出しを行った。
- ⑥ 冷暖房の適温使用やごみの減量化の啓発を引き続き取り組み、環境を配慮した運営を行ったが、新型コロナウイルス感染症対策のため、建物内常時換気を実施し、安心・安全な利用ができるよう努めた。
- ⑦ 会場利用申請書をスマートフォン、パソコンのwebブラウザから提出できる申請システムを作成し、会場利用者の利便性を高めた。
- ⑧ コロナ禍において需要が急増した、会場のインターネット環境の無料提供を引き続き継続。また、イベントの映像配信の希望が増加したことから、職員も必要な知識を身に付けながら対応に努めた。
- ⑨ iPadを使ったタッチパネル式のAIRレジでのカード決済・電子マネー決済に対応し、窓口・電話予約販売と共にリアルタイムで座席の残席状況の確認・購入ができる、宇部市文化創造財団チケット販売システムを継続して運用。
- ⑩ コロナ禍で先行きが予想できない状況の中で、公演の年間計画も当初たてられずにいた。そんな中でも各プロモーター（例：トップシーン、eプラス等）と連絡をとり、重要文化財の活用と保存にも留意しながら、ステータスやブランド価値をPRし、協力事業実施や大型事業の誘致の可能性を探った。プロモーターと連携する折には、専門的な知識を携え、要望等にも柔軟に対応し、ハード面の使いづらさを、スタッフの対応力・人間力というソフト面で補い、使いやすい会館という印象を与え、今後の公演会場を探す際に候補に挙げてもらえるように努めた。

各年度 3月末日現在	記念会館・文化会館 延べ来場者数（人）		記念会館 公演等回数（回）		文化ホール 公演等回数（回）	
	実績	目標	実績	目標	実績	目標
2021年度実績	74,620	167,000	71	108	81	113
2020年度実績	42,799	164,000	39	106	35	111
2019年度実績	144,808	161,000	107	104	91	109
30年度実績	174,380	158,000	117	102	95	107
29年度実績	156,009	161,000	116	100	98	105
28年度実績	123,316	158,000	109		81	
27年度実績	153,896	155,000	98		102	

会場名		2021年度	2020年度
渡辺翁記念会館	利 用 率	39.9%	23.3%
	利用人員	25,025人	10,381人

会場名		2021年度	2020年度
宇部市文化会館	利 用 率	41.4%	21.5%
	利用人員	9,521人	5,266人
文化ホール	利 用 率	39.3%	32.3%
	利用人員	5,507人	3,492人
研修ホール	利 用 率	57.1%	52.3%
	利用人員	3,401人	2,619人
第一研修室	利 用 率	59.5%	55.4%
	利用人員	2,551人	1,624人
第二研修室	利 用 率	60.4%	57.2%
	利用人員	1,093人	805人
第三研修室	利 用 率	12.6%	7.7%
	利用人員	222人	68人
和室	利 用 率	14.1%	8.8%
	利用人員	759人	140人
楽屋	利 用 率	42.0%	43.9%
	利用人員	3,362人	3,599人
第一展示室	利 用 率	40.5%	35.4%
	利用人員	12,787人	6,281人
第二展示室	利 用 率	42.9%	40.4%
	利用人員	10,392人	8,524人
第三展示室	利 用 率		
	利用人員		
小 計	利用人員	49,595人	32,418人
2館総合計	利用人員	74,620人	42,799人

※利用率=利用日数/利用可能日

※利用可能日

記念会館……………306日

文化ホール……………266日

文化ホール以外…333日

●【記念会館 利用促進（活用活性化）事業】

No	事業名/会場/入場者数等
1	<p>◆参加型事業「記念会館をもっと知ろう！」</p> <p>身近にありながら、あまり知らない「渡辺翁記念会館」の歴史と建築物としての魅力を体験していただく事業</p> <p>①スポーツうべたん 渡辺翁記念会館見学ツアー&伸び伸びストレッチ （主催：スポーツコミッション/協力事業）/記念会館/2021年6/23（水）/25人</p> <p>②令和3年度 ミステリーバスオリエンテーリング（主催：宇部市交通局/協力事業） /記念会館/2021年7/28（水）～7/30（金）8/2（月）/記念会館/105人</p> <p>③心も体も元気になろう～健康文化事業～スポーツうべたん 宇部の歴史探訪！ 渡辺翁記念会館見学&松巖園ヨガ（主催：スポーツコミッション/協力事業） /記念会館/2021年11/29（月）/15人</p> <p>④渡辺翁記念会館見学ツアー&コミュニケーションワークショップ （主催：上宇部ふれあいセンター/共催事業） /記念会館/2021年9/29（水）/15人</p>

No	事業名/会場/入場者数等
2	<p>◆体験型事業</p> <p>①「ぶちええ響き！貸し切り記念会館」 普段弾くことの少ないグランドピアノや、得意な器楽演奏、ダンスの披露などで、記念会館を貸し切り（30～60分）満喫できる事業。 ＊新型コロナウイルス感染症対策のため事業実施を見合わせた。</p> <p>②「渡辺翁記念会館の秘密～リアル謎解きゲーム～」 /2022年2/26（土）27（日）記念会館/215人</p>
3	<p>【渡辺翁記念会館活用誘致事業】</p> <p>記念会館の認知度を高める。また、記念会館に足が遠のいている層をターゲットに実施することで記念会館の魅力を再認識いただく事業として実施。</p> <p>①記念会館ロビー活用イベント こすおん@渡辺翁記念会館（コスプレ撮影会） （主催：こすおん）/2021年5/23（日）/こすおん/記念会館2階ロビー/53人</p> <p>②仁詩バンドネオン トリオコンサート ～タンゴに酔いませよ♪夏の宵～ （主催：仁詩バンドネオントリオコンサート実行委員会） /2021年7/13（火）/記念会館2階ロビー/215人</p> <p>③記念会館ロビー活用イベント 宇部ハーモニカコンサート in 記念会館2階ロビー （主催：宇部ハーモニカソサイエティ） /2021年10/2（土）/記念会館2階ロビー/200人</p>

6 その他事業

市の重点プロジェクトである「ICT・地域イノベーション推進プロジェクト」と連携し、ICT・IOTを活用し、w i - f i 環境の整備、屋外のデジタルサイネージの設置・運用、チケット販売システムの運用を引き続き行った。

文化会館においては、研修室・展示室において、利用者がインターネットを使用でき、ホールからのインターネット配信、講師等のインターネットを通じての参加、Zoomでのワークショップの実施など、利便性を高めることができた。

施設利用申請について、コロナ禍のため利用者の来館を軽減し、また利便性を高めるため、パソコン・スマートフォンからW e b 申請できる「施設許可W e b 申請システム」の継続的な運用を行った。

●【その他事業】

No	実施日	事業名/事業概要
1	通年	<p>会館ICT化連携事業 /2020年度までに導入した、チケット販売管理システムや館内wi-fi等を引き続き運用するとともに、2021年度に導入完了した貸館予約を行うためのWeb申請システム、Google ストリートビューの継続運用を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶屋外デジタルサイネージの運用（自主文化事業等の情報発信） ▶自主文化事業チケットのWEBチケットサービス （インターネット上でのチケット予約、電子チケットの導入） ▶両会館のインターネットを利用しての配信 （自主公演の模様、利用者の講座講師の遠隔参加） ▶施設許可w e b システム（利用者への普及啓発） ▶両会館施設内のGoogle ストリートビュー （文化会館の会議室、記念会館の客席から舞台の見え方等）

Ⅲ 庶務事項

1 組織

(令和4年3月末日現在)

(1) 評議員

役職	氏名	就任	所属等
評議員	二木 寛夫	令和3年6月24日	学校法人宇部学園理事長
評議員	福田 隆眞	令和3年6月24日	山口大学名誉教授 (宇部市文化振興まちづくり審議会会長)
評議員	井原 毅	令和3年6月24日	宇部興産株式会社 宇部渉外部長
評議員	脇 和也	令和3年6月24日	株式会社宇部日報社 代表取締役社長
評議員	野口 政吾	令和3年6月24日	宇部市教育長

(2) 理事・監事

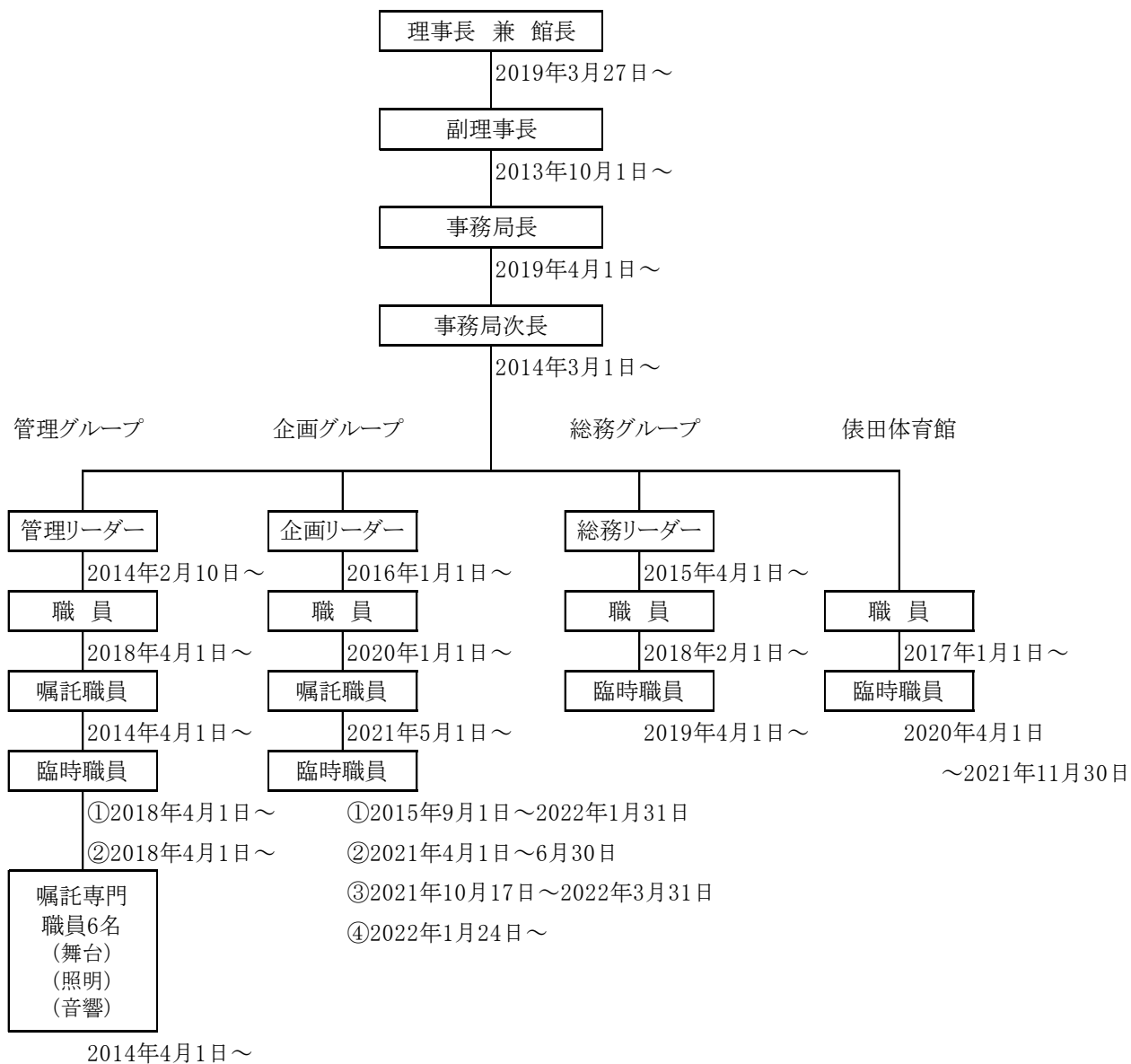
役職	氏名	就任	所属等
理事長	福本 陽平	令和3年6月24日	医療法人社団宇部興産中央病院顧問・名誉病院長
副理事長	松本 百合雄	令和3年6月24日	宇部文化連盟会長
理事	宮崎 毅	令和3年6月24日	長唄・長栄会
理事	馬場 良治	令和3年6月24日	日本画家
理事	渡邊 裕志	令和3年6月24日	公益財団法人渡辺翁記念文化協会理事
理事	渡邊 祐二	令和3年6月24日	宇部商工会議所専務理事
理事	下郡 ひづる	令和3年6月24日	特定非営利活動法人うべ★子ども21理事長
理事	藤井 茉莉	令和3年6月24日	宇部青年会議所直前理事長
理事	安平 幸治	令和3年6月24日	宇部市観光・シティプロモーション推進部部长
理事	白砂 祐子	令和3年6月24日	華道教授
理事	石田 雅司	令和3年6月24日	宇部市合唱協会会長
理事	谷口 奈津江	令和3年6月24日	宇部三曲連盟理事
理事	吉村 一美	令和3年6月24日	ワールド・プレス フラワー協会運営理事
監事	辻屋 誠	令和3年6月24日	株式会社山口銀行宇部支店長
監事	西田 祐一	令和3年6月24日	西中国信用金庫宇部地区本部長

(3) 事務局

(2022年3月末日現在)

1 管理運営の体制

2021年度 組織体制



2 寄附 5万円以上の寄附については、下記のとおりである

No	寄附日	寄附者（敬称略）	内容	摘要
1	10/25（月）	株式会社ノア 代表取締役 矢原 健吾	140,000 円	財団事業に 資するため
2	11/12（金）	福永商事株式会社 代表取締役社長 福永洋文	100,000 円	財団事業に 資するため
3	11/25（木）	株式会社ウベモク 代表取締役 中尾 泰樹	100,000 円	財団事業に 資するため
4	2022 年 3/7（月）	宇部興産株式会社 代表取締役社長 泉原雅人	205,000 円	宇部市渡辺翁 記念会館の改 修や備品購入 等の設備更新
5	4/7（水） 2022 年 1/13（木）	村田 淑子	70,000 円	私のあしなが おじさん
合 計			615,000 円	

3 会議の開催

(1) 理事会

No	開催日	会議名／場所	議案
1	6/9 (水)	第1回通常理事会 決議の省略の方法による	①2020 事業年度の事業報告について ②2020 事業年度の収支決算について ③2021 事業年度 第1回定時評議員会について ④次期評議員、理事及び監事候補者の選考について ⑤2021 事業年度収支予算の補正について ⑥財団コミュニケーションサポーターズ規約について 【理事長専決処分】
2	6/24 (木)	第1回臨時理事会 決議の省略の方法による	①理事長の選定について ②副理事長の選定について
3	2022 年 2/25 (金)	第2回通常理事会 決議の省略の方法による	①2022 事業年度の事業計画について ②2022 事業年度の収支予算について ③規程類の改正について ④2021 事業年度 第1回臨時評議員会について ⑤電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理 規程について【理事長専決処分】

(2) 評議員会

No	開催日	会議名／場所	議案
1	6/24 (木)	第1回定時評議員会 決議の省略の方法による	①2020 事業年度の事業報告について ②2020 事業年度の収支決算について ③評議員、理事及び監事の選任について ④2021 事業年度収支予算の補正について
2	2022 年 3/3 (木)	第1回臨時評議員会 決議の省略の方法による	①2022 事業年度の事業計画について ②2022 事業年度の収支予算について

(3) 自主文化事業企画検討会議

*コロナ禍のため開催を中止。企画の選定方法についても年度当初においては、各ジャンルで実施する件数を決め状況をみながら決定していくこととした。